

4年次編入学ご案内

働きながら学ぼう!



4年次編入学生の3つのメリット

1. 最短1年で大卒=学士(人間科学)が取得可能
2. ヒューマン・ケアに活かせる科目編集
3. 「学士(鍼灸学)」取得を目指すことも可能

取得可能学位と対象者

取得可能学位	対象者 (以下の基礎資格を有する方)
学士(人間科学)	人間総合科学大学の基礎科目契約専修学校専門課程(専門学校)を修了した方

※卒業時には学士(人間科学)が授与されます。

在籍期間

1年(4年次編入学・4月または10月入学)

単位認定

既修得単位 92 単位を認定

入学選考

書類選考(入学志願動機書(小論文))

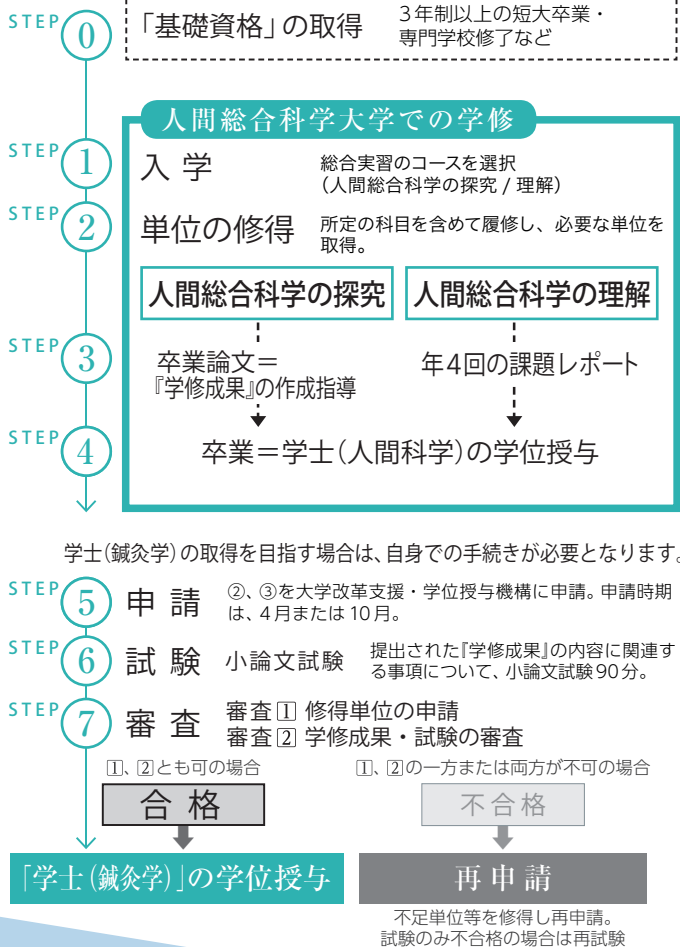
※出願については募集要項をご確認ください

鍼灸学士 取得者の声

鍼灸は奥が深く、もっと知識を得たいという思いから鍼灸学士を取得することに。仕事をしながら通信で学べる大学を探し辿り着いたのが人間総合科学大学でした。申請に向けた準備の中では、自分のテーマやレポートはこれでいいのかという不安が常につきまといました。インターネット上にも鍼灸学士に関する情報があまりないので、相談に乗ってもらえる環境はありがたいです。大学で学ぶ中で「こころ」の側面、あるいは心身の相関が大切であるという認識が高まりました。



入学から学士取得までの流れ



人間総合科学大学の学びやすさと 丁寧な学修成果の作成指導



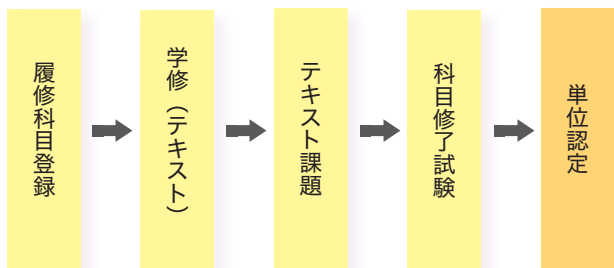
人間科学部心身健康科学科（通信制）でのテーマは「人間」です。

人間のこころとからだ、そしてその背景にある環境・社会、この3つを統合的に、総合的に学ぶことで「人」への理解を深めます。皆さんが専門学校で身につける専門知識を「人」のために役立てる、そのための学修が用意されています。

■学修の進め方 テキスト履修 と スクーリング履修の2つの学修方法があります。前期・後期の Semester 制です。

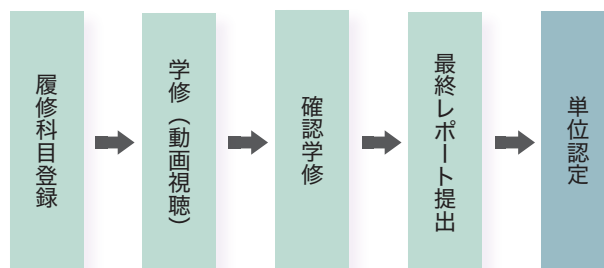
T：テキスト履修

配本される教科書とネットによるテキスト課題提出によって学修を進めていきます。



N：インターネット履修

インターネットで配信される動画視聴と最終レポート提出によって学修を進めます。



学修は配布される教科書及びパソコンやスマートフォンを活用した動画視聴で行われます。試験はすべてインターネットで行われるため、自宅で受験できます。本学で受ける授業（対面式スクーリング）も用意しておりますが、インターネット授業を選択すれば一度も大学に来なくても卒業することが可能です。

■履修モデル 資格を有効に活かすための幅広い人間理解の知識と実践能力を身に着けることができます。

4年次 (32単位)	前期	人間総合科学大学でのマナビ(N) ヒューマン-いのちと健康の関係(N) 人間の発達とこころ(T)(N) 総合演習I(人間総合科学の探究 または人間総合科学の理解)	ヒューマン-人間のこころとからだ(N) 心身健康科学-こころとからだの健康科学(T)(N) 文明の成り立ち(T)(N)
	後期	ヒューマン-環境・社会といのちのつながり(N) 心身健康科学-いのちの運用論(T) 異文化の理解(T)	ヒューマン-未来社会の幸福(T) ストレスと健康(T)(N) 総合演習II(人間総合科学の探究 または人間総合科学の理解)

※ T：テキスト履修、N：インターネット履修

※ 科目が変更になる場合があります。

■学費 授業料は安心の定額制。お支払いは半期毎(授業料14万5千円)。

入学料(初年度のみ)	4年次編入料(初年度のみ)	授業料(半期)	入学時合計(半期)	初年度合計(年間)
30,000円	100,000円	145,000円	275,000円	420,000円

※ その他、入学検定料(半期10,000円)、システム管理・維持費(半期15,000円)とテキスト代が別途必要となります。